

# 大武進

【展示期間】

10月1日▼12月4日  
土曜日 日曜日

## 新聞でたどる近代史

### 黒船来航からアポロまで



歴史的事件が掲載された新聞の歎々

新聞に加え当時の広告チラシ、絵はがき、冊子、西の暮らしぶりなど南戦争を題材にした錦絵などの展示



新聞に加え当時の  
絵はがきや錦絵等  
貴重な資料を  
多数展示

も行われる。これにより当時の人々の暮らしぶりなどを詳しく知ることができたらう。



日本新聞の初期版(東京毎日新聞)  
※本紙は東京で発行された最初の新聞で、明治維新の歴史を伝える貴重な資料として、現在も東京大学図書館に所蔵されている。

## 新聞で歴史を読む

幕末から現代までを振り返る

近代日本の新聞の「版」といわれる。明治元々は、江戸時代に治に入り、日刊新聞が発行された「かわろ」の第1号である一機

「毎日新聞」が発刊されると、その後相次いで各地に新聞が誕生し世相を映す鏡となった。今回の企画展では、大武進氏のコレクションの中から、新聞の黎明期の様相、南日本新聞の前身である鹿児島新聞の発行と普及、鹿児島新聞の変遷をたどる。幕末から今世紀初頭までの数々の歴史的事件を追うことで、新聞の果たしてきた役割や意義を考えてみたい。

トピックス

江戸、薩摩を震撼させた黒船の来航  
ケネディ大統領暗殺される  
アポロ、月面に到着

第一部 江戸  
第二部 薩摩  
第七部 月面

【主催】

指宿まるごと博物館構想推進実行委員会・時遊館COCCOはしむれ  
【資料提供】大武文庫 【後援】南日本新聞社・読売新聞西部本社・KTS鹿児島テレビ





150 漢学月報 第3号 明治29年7月1日	161 北支新聞 第3342号 明治35年10月18日
151 青柳報 第1749号 明治31年8月24日	162 萬永マシゴ広告 鹿児島朝日新聞 昭和14年9月29日
152 舞女新聞 第206号 明治34年4月18日	163 ミツツ石輪広告 鹿児島新聞 昭和7年9月14日
153 九州新聞 第3207号 大正4年5月25日	164 雑誌富士広告 鹿児島新聞 昭和7年9月14日
154 日本実業新聞 第28号 明治36年6月25日	165 仁月 映画広告 鹿児島朝日新聞 昭和16年1月8日
155 北支新聞毎日新聞 第421号 明治38年1月17日	166 護身地安全ピストル広告 鹿児島新聞 明治27年1月14日
156 法律新聞 第472号 明治41年1月10日	167 山形商店 夕刊鹿児島 昭和25年11月7日
157 実業新聞 第38号 明治42年6月17日	168 雑誌広告 鹿児島新聞 明治27年4月18日
158 土庫新聞 第1381号 明治20年6月27日	169 鹿児島専売支店求人広告 大正5年12月
159 THE KOBE CHRONICLE 明治34年10月23日	170 石かもと広告 鹿児島新聞 昭和12年9月16日
160 九州日報新聞 第6942号 明治45年1月1日	171 ラジオテレビ 鹿児島毎日新聞 昭和34年5月11日

## 郷土の主なマスメディア論文

<b>「鹿児島県新聞史」</b> 青田赤朗 地方史日本新聞史 1956年7月	<b>「郷土新聞78年の歩み」</b> 芳即正 三州談話 13号 1959年3月	<b>「南国新聞太平記(上)」</b> 三州談話編集部 三州談話 13号 1959年3月	<b>「南国新聞太平記(中)」</b> 三州談話編集部 三州談話 14号 1959年4月
<b>「南国新聞太平記(下)」</b> 三州談話編集部 三州談話 15号 1959年6月	<b>「南日本新聞社の深淵闘争史」</b> 鹿児島朝日新聞 31号 1961年1月	<b>「錦絵西南戦争」</b> 小西西郎 五洲生誌 319号 1966年11月	<b>「鹿児島新聞創刊日談伝の疑」</b> 芳即正 鹿児島史年 18号 1972年3月
<b>「南日本新聞百年誌」</b> 南日本新聞社 1981年5月	<b>「鹿児島新聞の初代社友・野村政明」</b> 徳島盛行 南日本新聞社 2001年7月	<b>「鹿児島における自由民権運動の動向」</b> 出原誠道 南日本新聞社 2001年12月	<b>「南日本新聞の百二十年」</b> 南日本新聞社 2001年6月
<b>「鹿児島県新聞が記した血闘の歴史記者」</b> 大武彦 南九州文化101号 2004年10月	<b>「はかき号外」が報じた警備事件」</b> 大武彦 南九州文化102号 2005年1月	<b>「史料が語る鹿児島の新聞創刊史(上)」</b> 大武彦 南九州文化103号 2005年6月	<b>「史料が語る鹿児島県の新聞創刊史(中)」</b> 大武彦 南九州文化104号 2005年11月
<b>「史料が語る鹿児島県の新聞創刊史(下)」</b> 大武彦 南九州文化105号 2006年5月	<b>「初代主筆・元吉秀三郎の足跡」</b> 大武彦 鹿児島県民俗129号 2006年6月	<b>「初代主筆・元吉秀三郎の足跡 再論(一)」</b> 大武彦 鹿児島県民俗130号 2006年6月	<b>「大武コレクション「新聞史料目録」</b> 大武彦 稿本・私家版 2007年8月
<b>「大武コレクション 日誌番号外巻」</b> 大武彦 稿本・私家版 2007年8月	<b>「西南戦争と評論新聞(一)」</b> 大武彦 南九州文化106号 2007年11月	<b>「文彦堂吉田書店の引札(一)」</b> 大武彦 南九州文化110号 2009年11月	<b>「文彦堂吉田書店の引札(二)」</b> 大武彦 南九州文化111号 2010年5月
<b>「文彦堂吉田書店の引札(三)」</b> 大武彦 南九州文化112号 2010年1月	<b>「明治の雑誌ジャーナリズム(上)」</b> 大武彦 鹿児島県民俗131号 2007年5月	<b>「明治の雑誌ジャーナリズム(中)」</b> 大武彦 鹿児島県民俗132号 2007年10月	<b>「明治の雑誌ジャーナリズム(下)」</b> 大武彦 鹿児島県民俗133号 2008年4月

### おわりに

人々がどのようにして情報を求めてきたか。鹿児島ではこのように、新聞メディアが発達してきたが、参考資料に供するため、大武進氏(大武文庫)が長年にわたって収集してきた新聞資料を展示させていただきました。

大武氏は、昭和40年代から、鹿児島県内の古文書、古記録の収集、保存に取り組み続けてきました。今回の展示では、大武氏の展示アイデアをもとに、その貴重かつ膨大な資料の中から新聞資料、文書、絵図等を厳選していただき、ご出品を賜りました。

平成の鹿児島に生きるわれわれも、国内政治、国際情勢と無縁ではられません。マスメディアの誕生から、今日にいたる道筋をたどることは、現代を理解する一つの方法といえないでしょうか。皆様方にとって、この展示会と図録が、歴史を振り返る、あるいはまた、将来を見つめ直すきっかけになれば幸いです。

### 指宿まるごと博物館構想

推進実行委員会

### 奥付

【編集・発行】  
時遊館 COCCO はしむれ

〒891-0403 鹿児島県指宿市十二町2290  
TEL.0993-23-5100  
FAX.0993-23-5000

【印刷】

測上印刷株式会社

〒891-0122  
鹿児島県鹿児島市南栄3-1-6  
TEL.099-268-1002  
FAX.099-266-8428

### 展示デザイン・造作

ART HANDS

株式会社アートハンス

〒890-0043  
鹿児島市博覧館2丁目5番1号  
TEL.099-214-2525  
FAX.099-214-2522

### 後援

南日本新聞社

〒890-8808

鹿児島市中央区上御所3

KTS鹿児島テレビ

〒890-0008

鹿児島市中央区上御所3

読売新聞西部本社

〒890-0001

鹿児島市中央区中央1-16-5

明治	5年	1872	太陽暦採用
	7年	1874	佐賀の乱
	10年	1877	西南戦争
	15年	1882	鹿児島新聞(南日本新聞の前身)
	16年	1883	豊城新聞、鹿児島日報
	22年	1889	鹿児島同志会、鹿児島新聞を買収
	23年	1890	尊皇仏国教絵入新聞
	24年	1891	鹿児島毎日新聞(明治30年、鹿児島新聞に吸収合併)、錦江新聞
	25年	1892	薩陽新聞
	27年	1894	日清戦争(翌28年終結)
	33年	1900	鹿児島実業新聞(大正2年、鹿児島朝日新聞と改称)
	37年	1904	日露戦争勃発(翌38年終結)
	39年	1906	三州家庭新聞
	42年	1912	九州日日新聞が支社、大島新報
43年	1910	南島時報	
44年	1911	衛生新報、痛快新聞、大島時事	
大正	2年	1913	鹿児島日日新聞(鹿児島毎日新聞が改題)、鹿児島朝日新聞(鹿児島実業新聞が改題)
	3年	1914	オーストリア、セルビアに宣戦布告。第一次世界大戦勃発。 桜島大噴火。大隅半島と陸続きになる。
	5年	1916	鹿児島新聞、宮崎で宮崎新聞を発行
	6年	1917	夕刊鹿児島商報(鹿児島新聞が鹿児島日日新聞を買収)
	7年	1918	第一次世界大戦終結
	12年	1923	関東大震災
	昭和	5年	1930
6年		1931	鹿児島毎日新聞
7年		1932	満洲国成立
		1932	五・一五事件
11年		1936	二・二六事件
12年		1937	日中戦争勃発
14年		1939	ドイツがポーランドに侵攻、第2次世界大戦が始まる。
15年		1940	一県一紙政策で、宮崎の日刊9紙が統合「日向日日新聞」
16年		1941	日本軍による真珠湾攻撃。
17年		1942	鹿児島日報(鹿児島新聞と鹿児島朝日新聞が合併、改題)
19年		1944	鹿児島日報大島版 アメリカのB29による爆撃が激化
20年		1945	ポツダム宣言受
21年		1946	南日本新聞(鹿児島日報が改題)、南海日日新聞(南日本新聞大島版が改題)
23年		1948	こども南日本
24年		1949	夕刊鹿児島新聞
34年		1959	鹿児島毎日新聞(のち鹿児島新報と改題)
38年		1963	ケネディ大統領暗殺
44年	1969	アポロ月面着陸	
45年	1970	大阪万博開催	
47年	1972	日中国交樹立	

# 鹿児島島の新聞ジャーナリズム年表